

令和2年4月

新入生履修登録の手引き

人文学部ドイツ語学科

1. 日程 ※『新入生スタートダッシュブック』記載の日程から変更されています！

4月13日(月) 制限科目登録 (14日10:00以降、順次抽選結果発表)

4月15日(水) Web履修登録 (9:00~10:30、各自 - PCやスマートフォン等がない学生は、大学のPC教室にて)

★Web 履修登録までにしておくこと (手順)

1. 時間割組み …各種クラスの確認、必ず受講する科目の確認、単位数の計算、試験時間割の重複チェック
…12日(日)までに
- ↓
2. Web プロフィールの登録、アンケートの入力 …12日(日)までに
- ↓
3. Web で〈登録制限科目〉の登録 …13日(月)、抽選で受講の可否が決まる
- ↓
4. 〈登録制限科目〉の抽選結果確認 …14日(火)、抽選に漏れた場合は、別の科目を登録

2. 履修の基本事項 — 「学修ガイド」にしっかり目をとおり、理解しておこう！

○卒業要件 (卒業までに必要な単位数等) と年次別授業科目表 (『学修ガイド』 p. 246, p. 247)¹

○前期完結科目・後期完結科目・通年科目の区別

原則として「〇〇A」は前期完結科目 (前期に開講される科目)、「〇〇B」は後期完結科目 (後期に開講される科目)を表す ※A・Bをセットで登録。また、後期に受講する後期完結科目も今回まとめて登録
通年科目は、1年間 (前期+後期) 開講される …ドイツ語・英語以外の第2外国語など

○単位と授業時間 (p. 15)

○登録単位数 1年間最大45単位 (p. 70) ※今回は、必ず年間で40単位~45単位を登録すること。ただし前後期とも1学期あたり25単位以内

○GPA (Grade Point Average) 制度 (p. 36) → 早期卒業 (p. 77)、他コース科目の履修 (p. 84) の条件

※その他、ゼミのクラス分け、交換留学生選考、他学科聴講許可に際してGPAが考慮される

3. 各種課程 — 資格等を取得するための追加履修 (希望者のみ)

●教職課程 (p. 122)

○「ドイツ語」の教員免許状+「英語」の教員免許状 …「英語」の教員免許のみは不可

○教職課程科目は、原則、卒業要件に算入される科目とは別

・「英語」免許状取得に必要な単位数は、かなり多い

卒業に必要な単位 + 教員免許状取得に必要な単位 + 「英語」免許状取得に必要な単位

※卒業までに必要単位をすべてそろえることができないケースもありうるので、あらゆる単位をできるだけ早い年次に修得することが必要

¹ 以降、『学修ガイド』の参照指示はページ数のみ記します。必ず目をとおしておくように。

○他学科（英語学科）聴講の諸条件

- ・「他学科聴講」とは、「英語」の教員免許状を取得するために英語学科科目を受講すること
- ・対象は2年次生以上
- ・条件は、以下の①②のうち、いずれかを満たすこと
 - ①前年度の全科目のGPAが3.0以上であること
 - ②前年度の全科目のGPAが2.7以上であり、かつ1、2年次のプレイスメント・テスト（TOEIC L&R 予測スコア）もしくは入学後に受けた TOEIC L&R で500点以上の成績を収めたことがあること
 - ・プレイスメント・テストは英語の授業中に実施（11月）
 - ・TOEICは学内でも受験の機会あり
 - ・資格の判定は年度ごと
 - ・大学院生についてはこの条件は不問

○今することは

- ・受講希望者は大学ホームページ、FUポータルの最新情報および配信される資料を自分で確認
 ※4月10日(金)に予定されていた《教職課程説明会》は中止、資料のみダウンロード配信
 大学ウェブサイトのニュース「新入生向け 教職課程の履修について」を確認するように
<https://www.fukuoka-u.ac.jp/news/20/04/07155743.html>
 この件の問い合わせ先：教職課程教育センター 092-871-6631（代表）
- ・教員免許状の取得を希望する場合は「日本国憲法」（総合教養科目）、「コンピュータ入門」（関連教育科目、登録制限科目、p. 75）などの単位が必要（詳細は配信資料で確認）
 ※他学科聴講を希望する場合は「英語学概論A・B」を日本語教員課程科目として履修しない（履修した場合、「英語」免許状取得のための単位としては認められなくなる）
 ※2年次以降の他学科聴講に際して必要な手続きなどについては、教職課程科目受講者を対象にガイダンスを行い説明（来年1月に実施）

●日本語教員課程（pp. 112-118）

「日本文学概論Ⅰ・Ⅱ」（関連教育科目、木5）のみ1年次から履修可能

●G. A. P.（グローバル・アクティブ・プログラム、pp. 119-121）

4. 時間割を組む

☆まずは、自分が所属する「コース」と、各種「クラス」、アドバイザーを確認

〈必ず受講する科目〉

①第1外国語・ドイツ語 …外国語科目（p. 54, p. 62）

- ・「ドイツ語ⅠA」（前期）、「ドイツ語ⅠB」（後期）はそれぞれ週2回の授業
 ※ⅠA・ⅠBを今回同時に登録
- ・2年次終了までに「ドイツ語ⅠA」、「ドイツ語ⅠB」両方の単位を修得しておかないと、留年決定

②専門教育科目・必修科目（pp. 246-247） 自分の所属クラスを確認！

- ドイツ語圏コース : ドイツ語基礎演習A・B、ドイツ語基礎会話A・B、ゲルマニスティク入門A・B
- ヨーロッパ特別コース : ドイツ語基礎演習A・B、ドイツ語基礎会話A・B、ヨーロッパ学入門A・B、日本語リテラシーA・B

③第2外国語・英語（ないしその他の外国語）…外国語科目（p. 54-56）

- ・英語の科目名は「フレッシュマン・イングリッシュ（FE）Ⅰ～Ⅳ」 ※事前登録済（＝曜日時限固定）
- ・英語以外も履修可能だが、同一言語で8単位修得することが必要、8単位未満の“つまみ食い”をしても卒業要件を満たさない（p. 71）
- ・ドイツ語・英語以外は通年科目

④保健体育科目 (pp. 64-66) ※「生涯スポーツ演習」は事前登録済(=曜日時限固定)
〈自分で選択する科目〉

⑤総合教養科目 (p. 44~53) 学科で履修を推奨している科目

「西洋文学A・B」(山中、月5) = 人文科学

「西洋文学A・B」(クロス、月5) = 人文科学、教養ゼミ・登録制限科目 (p. 51)、英語で授業

「国際化と日本」(辻部他、後期月5) = 総合系列科目 (p. 52)

「現代を生きる」(植上他、後期火2) = 総合系列科目 (p. 52)

「福大生のためのキャリアデザイン」(植上他、前期木1または木2) = 学修基盤科目 (p. 53)

◇ 登録制限科目 (学修ガイド pp. 45-51, pp. 73-74) 必修科目の時限に、登録制限科目を入れないように!

◇ 試験時間割の重複チェック (pp. 25-26, 31-32)、試験日が重複している場合、いずれか1科目のみ登録。
…試験時間割は、授業時間割とは異なる!

◇ 定期試験を実施しない科目もある (pp. 106-107)

◇ 自由履修単位 (p. 72)

5. 前期授業開始日に向けて

○シラバスの確認 (FUポータルからWeb上で閲覧)

○教科書の購入

- ・基本的には「教科書は購入、参考書は任意」、ただし、シラバスや授業での説明を参考に
- ・外国語科目、ドイツ語学科専門教育科目は必ず購入 ※辞書は授業での説明を聞いてから購入

・【注意】教科書販売は、Web注文・宅配のみ

『学修ガイド』の情報および動画内での説明とは異なります!

大学より配布された『福大生のための教科書購入GUIDE BOOK 令和2年度教科書購入について』をよく読んで教科書を購入してください。(宅配注文の方法が詳しく記載されています)

販売期間 4月8日(水) ~ 5月1日(金)まで受付

販売方法 「福岡大学教科書販売」Webサイト <https://fukudai-text.net/shop/>

宅配注文・・・会員登録後、必要な教科書を検索しカートに入れて購入手続き

送料は600円(教科書購入代金が3万円以上は無料)

代引手数料500円(お支払方法は代引きのみです)

【注意事項】

- 販売終了日以降、教科書は出版社に返品します
販売期間終了後の教科書販売については、現在のところ詳細は未定です
- 宅配はご注文から2日前後でお届けしております。(注文状況や配送エリアによって遅れることがあります)
指定日に必ずお届けする確約はでき兼ねますので、日数に余裕をもってご注文してください
- 購入された教科書は乱丁以外の理由(間違っって購入した等)での返品・交換には応じられません
履修選択した講義の教科書をよく確認して購入をお願いします
- 注文状況によっては教科書が在庫切れになることもあります。早めのご注文をお勧めします

【問い合わせ先】

株式会社福岡大学サービス 教科書販売特設会場 (有朋会館)

電話 福岡大学代表 092-871-6631 内線3482

- ・『学修ガイド』など、配付された冊子や書類の内容を確認
 - ・履修登録の撤回（学修ガイド p. 35）、後期開講科目の登録変更（p. 35, 44, 100）、試験（pp. 20-）など

6. 授業への出席

- ・本年度はコロナ・ウイルス対策のため、**学年暦が大幅に変更**（『学修ガイド』の各種日付は修正前）。
- ・授業の仕方も、イレギュラーになる（シラバスの記載内容とは異なる授業運営になる）

大学および教員から発信される最新の情報を、常時確認してください

7. その他

- ・学籍番号@cis.fukuoka-u.ac.jp 宛のメールも常に確認、個別に連絡を受けたら返信を
- ・何かあったら、アドバイザーをはじめとする教員に気軽に相談を

αクラス : 有馬 良之 arimayo@adm.fukuoka-u.ac.jp 文系センター棟 625号室
βクラス : 平松 智久 hiramatsu@fukuoka-u.ac.jp 文系センター棟 620号室
γクラス : 金山 正道 kanay8ma@adm.fukuoka-u.ac.jp 文系センター棟 601号室
Sクラス : 富重 純子 tomishig@adm.fukuoka-u.ac.jp 文系センター棟 617号室

*電話連絡は092-871-6631（代表）、教員名を教えてください

以上